

2021年1月12日

新型コロナウイルス感染症の発生について

1月9日（土）に、当院職員2名の新型コロナウイルスへの感染が確認されました。当該職員Aは1月9日（土）の勤務中に発熱症状がみられ、当院発熱外来を受診し抗原検査を実施したところ、陽性と判明いたしました。

直ちに当該職員の勤務状況等を調査したところ、同居の職員Bが陽性と判明しました。職員A・Bの勤務場所は同じであり、病棟内の複数の患者に対応していることから、該当病棟の入院患者38名および職員接触者6名、計44名のPCR検査を1月9・10日の2日間で実施し全員陰性を確認しました。

該当病棟は1月9日（土）より新規入院の受入・他病棟への移動・面会を禁止しております。該当病棟に入院されている患者のご家族の皆さまにはご心配とご迷惑をおかけしませぬことをお詫び申し上げます。

また、院内における関係部署の消毒は完了しております。

今回の感染経路は不明ですが、行動歴等から院内感染によるものではないと考えられ、本件における診療体制への影響はありません。

今後も衣浦東部保健所と連携し、感染拡大防止等に向けて取り組んでまいりますと共に、地域の中核病院としての機能維持に努めてまいります。

ご理解とご協力をお願いいたします。

刈谷豊田総合病院
病院長 田中 守嗣

【追加報告】

1月15（金）に、職員Aの濃厚接触者である当院職員1名の新型コロナウイルス感染が判明しました。当該職員は、当初のPCR検査で陰性確認後自宅待機しておりましたが、1月13日（水）に発熱症状が見られ、1月15日（金）に当院発熱外来を受診し抗原検査を実施したところ陽性と判明しました。

本事例は職員間の感染であり、患者さまへの感染はなく、診療体制への影響はありません。

今後も衣浦東部保健所と連携し、感染拡大防止等に向けて取り組んでまいります。

ご理解とご協力をお願いいたします。